

る。この処理にかかる費用負担は市が40%、販売関係団体や業者が30%、農家が30%となっている。

現在、南予地域の廃プラスチックの適正処理施設建設について、愛媛県農業用廃プラスチック適正処理推進協議会を通じ愛媛県へ要望しているところである。

■遊具の点検について

問 今回計上されている遊具の点検及び修繕等の内容について。

答 当市で管理している公園の内、遊具を設置しているのが、都市公園4カ所、普通公園7カ所、計11カ所で約100基となっている。これを週1回目視する他、県が定めた要領を参考に、触診、打診等により慎重に点検及び確認など毎月実施している。また夏休み前には2年に1度専門業者による点検を実施し、遊具の機能障害等の早期発見に務め、危険とされる遊具については、直ちに使用禁止の措置をとる等、事故を未然に防ぐよう適切な施設管理に努めている。今回計上している補正では、肱川緑地公園や沖浦公園、道野尾広場等のブランコ、シー

遊具の点検

(大洲地区・緑地公園)



ソー等10基について、摩耗、変形、破損、腐食等による修繕と、富士山公園の回転ジャングルや小浦リバーサイドの2連ブランコ等が損傷や腐食により使用ができなくなっているため撤去及び新設を行うものである。

■阿蔵高山用地進入道路用地の取得について

説明 現在までに既に土地開発公社が整備している進入道路の用地について、今回阿蔵高山用地37畝とあわせ取得し

ようとするものである。

この道路用地については、平成10年度・11年度に2・4畝取得し、進入道路を平成11年度から平成14年度において980坪整備したもので、平成18年3月に供用開始となっている。事業費は道路工事費用地取得費あわせて約6億3,000万円であった。

進入道路用他の市の取得費の総額は7億7,000万円となり、平成18年度分として今議会で1億5,000万を計上している。

■県道長浜大洲線下排水路新設工事について

問 事業計画の概要について。  
答 この県道改修事業は、県道長浜大洲線、仁久地区から国道378号交差点までを実施するものである。

この工事区間で改修が必要となる下排水路は約2,570坪で、旧長浜町において策定された基本計画に基づき、県道改修にあわせて随時改修を実施してきたものである。現在までに786坪が完了しているが、今年度は約310坪実施するもので約43%の進捗となる見込みである。平成19年度以降の予定とし

ては、延長約1,500坪、事業費は約1億5,000万円を見込んでいる。

議会日誌

≪7月≫

- 4日・岡山県笠岡市議会来市
- 5日・四国治水期成同盟連合会・四国河川協議会通
- 常総会(南国市)
- 13日・滋賀県守山市議会来市
- 14日・国道197号(大洲・八幡浜・西宇和間)地域高規格道路建設促進

期成同盟会定期総会(八幡浜市)



- 18日・愛知県岩倉市議会来市
  - 27日・議会運営委員会
- ≪8月≫
- 6日・宇和島市合併記念式典
  - 18日・議会運営委員会
  - 30日・八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合議会

- ≪9月≫
- 13日・議会運営委員会

編集後記

この号が出る頃は、冬の便りが聞かれていることと思います。

現在、議会では決算特別委員会による平成17年度決算の審査、各委員会による管内視察等が実施されているところです。

今年は梅雨の豪雨はありましたが台風の直撃は免れ、安堵された方も多いとは思いますが、災害はいつ起きることも限りません。備えは怠りないようになりたいものです。